ふれあい

高知高須病院 院内誌
2012 vol.65
7月号

特集 安芸診療所 耐震・増築工事完了

沼田名誉院長就任のあいさつ
呼吸療法認定士 新たに二人合格
職場探訪
たかす制服コレクション
人生いろいろすずなりリレー
Hello! This is NST.
みんなの展覧会
おっきくなったね
部活紹介
透析患者さんと職員の集い
新人研修
はるかだより
ご結婚・ご出産おめでとう
ニューフェイス紹介

医療法人 尚腎会 高知高須病院

ニューフェイス紹介 New Face Introduction

2012.4.2 ▼ 2012.6.30

①星座・干支・血液型
②趣味
③病院の印象
④自己PR
※部署別に掲載

透析室看護師
新開 圭（しんかい けい）

①射手座・申年・B型
②格闘技観戦
③設備も整ってシステムもしっかりしている病院だと思います。みなさん優しいので働きやすいと思いました。
④頑張りますのでよろしくお願いします。気軽に声をかけて下さい。

医師（高知高須病院 名誉院長）
沼田 明（ぬまた あきら）

①獅子座・子年・B型
②無趣味
③スタッフの方々の仕事ぶりや病院設備から、患者さんを重視した医療展開をされていると感じました。
④高松赤十字病院にて26年間泌尿器疾患、透析療法、腎移植と主に腎代替療法に取り組んでまいりました。この経験が病院のお役に立てればと思っています。

臨床工学技士
岡﨑 史裕（おかざき ふみひろ）

①魚座・寅年・O型
②音楽鑑賞
③大きい病院でびっくりしました。スタッフの仕事への考えもしっかりしていて準備の手順、対策等も詳しく感銘を受けました。
④以前、宿毛の方で働いていました。性格はのんびりしていて、やる時はやる子だと思っています。色々、迷惑をかけると思いますが、よろしくお願いします。

病棟看護助手
三木 啓子（みき けいこ）

①射手座・寅年・B型
②写真
③一階フロアはホテルの様な広さと暖かさを感じました。外来の診察と検査とが裏表になっているのが若い人達にはとても便利かな?とは思いましたが、お年寄りの方には少し戸惑いが感じられるのでは?と思いました。
④「心は娘、体はおばはん(笑)」のパワーで常に笑顔を忘れずに人を思いやる心を忘れず頑張りたいと思います。気軽に声をかけて下さい。笑顔をプレゼントします。

病棟看護助手
大石 智世（おおいし ともよ）

①射手座・未年・A型
②DVD鑑賞
③とても広く落ち着いていてキレイだと思いました。
④病院に勤めるのは初めてなので分からない事もありますが、早く慣れて頑張りたいと思います。

事務部管理課
岡田 直（おかだ なお）

①水瓶座・亥年・B型
②ネイル、アロマ、旅行
③皆さん生き生きと笑顔で働いてとても魅力的でした。病院ぽい暗さがない明るい内装がとても素敵だと思います。
④まだ多くの人に助けられてばかりですが、早くみなさんのお役に立てるように頑張ります!気軽に声をかけて下さい。

給食調理員
三木 舞子（みき まいこ）

①牡羊座・申年・O型
②友人と外食
③とてもきれいで大きい病院だなと思いました。
④一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。

薬剤師
小松 悠史（こまつ ゆうじ）

①天秤座・酉年・A型
②釣り、落語をきく
③以前から気になっていた滝のある病院。学会などに積極的に参加、発表している。新しいことに取り組みやすそう。
④薬剤師の小松悠史です。仕事に慣れないうちは何かとご迷惑をおかけするかと思いますがよろしくお願いします。

室戸車両運転手
田川 誠三（たがわ せいぞう）

①魚座・子年・O型
②スポーツ鑑賞、ドライブ
③看護師さん達の態度もさわやかで全体的に好感の持てる病院だと思います。
④車の運転は自分に合った仕事だと思います。患者さんや看護師さんを朝晩快適に運ぶ事を心掛けたいと思います。

車両運転手
大西 修（おおにし おさむ）

①射手座・午年・A型
②釣り(川)
③全員、たのしく、明るく、やる気マンマン。
④自分もその中で、一員として頑張ります。

車両運転手
大原 正夫（おおはら まさお）

①牡羊座・丑年・B型
②将棋、ハム無線CQCQJH5WQBコンタクトよろしく
③8年程前に当病院で腎臓結石を治してもらいました。その時のスタッフの方がとても感じが良かったと記憶しております。
④以前、ディサービスの仕事を3年間やってました。利用者には明るく接したいと思っています。よろしくお願いします。

寺尾理事長の外来診療は、5月31日をもって終了しました。

尚腎会 5月の診療実績
●外来患者数／3,433人●紹介患者率／13.5%
●新入院患者数／63人●新退院患者数／67人●平均在院日数／15.0日●病床利用率／80.0%

医療法人 尚腎会 高知高須病院
■院内誌ふれあい vol.65･7月号 発行日／平成24年7月25日
■発行所／高知高須病院 高知市大津乙2705-1 TEL088･878･3377■http://www.takasuhp.or.jp
■発行人／寺尾尚民■編集／広報委員会■印刷所／(有)三宮印刷 高知市潮新町2-14-8

就任によせて

沼田 明
名誉院長

年を取った分 経験させていただいたことを 高知の地で 恩返しできるかもしれない

5月1日付けで高知高須病院に就任しました沼田です。

高知とは因縁が深く、昭和52年1月に旧高知市民病院に赴任し、約1年3ヶ月泌尿器科医として勤務し、昭和57年7月より高知高須病院附属安芸診療所の開設にともない、初代の院長として約2年間お世話になりました。昭和58年4月から高知赤十字病院に2年間勤務していました。その後、約26年間高松赤十字病院に勤務していました。

医師人生の大半を高松赤十字病院で過ごしてまいりましたが、今回、若い時代にお世話になった高知に戻ってくることになりました。年を取った分、少し経験させていただいたことを高知の地で恩返しできるかもしれないと思っています。

もう少しで、厚生労働省がいうところの高齢者の域に達します。しかし、少し体裁を繕うことを覚えただけかもしれません。頭の中は、18歳の頃から進歩していないのではないか?と危惧し、自覚するに至っているこの頃です。

このような私ですが、皆様の仲間に入れていただき、高知高須病院の理念に沿って医療活動を行っていきたいと思っています。

よろしくお願いいたします。

呼吸療法認定士 新たに二人

合格

臨床工学技士　小橋美予

小橋さん(左)と山本さん(右)

平成23年11月に山本浩平副主任と一緒に呼吸療法認定士の試験を受けにいきました。特に深く考えもせず「受けてみようかな…」くらいの軽い気持ちでしたが、いざ勉強を開始してみて、軽い気持ちで受ける決断をしたことを後悔しました。

さっぱり分からない…。仕事と勉強の両立は想像以上に大変で、テレビが大好きな私は、毎日家で誘惑に負けないようにするのが辛かったです。が、主任業務に追われ、育児に追われ、夜10時以降からしか勉強ができない山本副主任を見て、なんとか頑張ることができました。

試験日前日、空港で見る人見る人問題集を開いていて、すごく焦ったのを覚えています。たくさん応援メールをもらって、キットカットを食べて試験に臨みましたが、感想は「難しかった」以外何もありません。

1月、合格通知がきました。山本副主任とはお互いに合格について気遣いをしていたらしく、私達が双方の合格を知ったのは通知がきて数日後のことでした。

今回、いろんな人の力を借りて合格することができました。今後この資格を活かせるように頑張ります。

職場探訪⑥ リハビリテーション部

理学療法士　松本節子

さまざまな療法をおこない QOL・ADLの向上を目指す

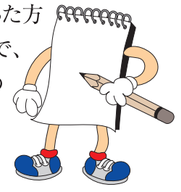
現在リハビリテーション部は、理学療法士1人、助手1人でリハビリをおこなっています。通院透析に来られた患者さんが透析室に入室する前の8:00～9:30までと、その後は入院患者さんを対象に実施しています。

透析患者さんの合併症の1つに骨関節疾患があります(骨がもろくなる、アミロイド沈着による関節の運動障害や痛み、筋肉の柔軟性の低下などがあげられます)。

また活動性の低下(筋力低下)から転倒を起こしやすいことや、血圧の急激な変動による転倒→骨折といった例も少なくありません。

それらに対して、関節可動域訓練、筋力増強訓練、歩行訓練等をおこなっています。また痛みに対しては、物理療法(ホットパック、極超短波・低周波療法、牽引)もおこなっています。

リハビリでは、骨・関節疾患、脳血管疾患後のリハビリだけではなく、活動性が低くなり、廃用症候群(様々な心身の機能低下)に陥り、歩行困難等になった方のリハビリや助言・指導もおこなうことで、ADL(日常生活動作)・QOL(生活の質)の向上を目指しています。



Vネックが首のラインをシャープに見せてくれる

清潔感のある白。右前開きで着脱しやすく、機能性が高い

動きやすいジャージ素材がうれしい

「声を掛けたいけれど、誰が看護師なのか分からない・・」と悩まれたことがある方、必見です。

たかす制服コレクション Vol.1 看護師編

病院内で見かける、さまざまな制服。実は職種ごとに違うってご存知ですか。
意外と知られていない当院の制服を、ぜひ皆さまに紹介していきたいと思います。
今回ご紹介するのは看護師の制服。
今年3月に一新、四国でいち早く採用された話題のナース・ウェアです。
女性用は写真の「白地にピンク」の制服のほかに、バーガンディをそろえています。
スカートタイプの職員もいるので、探してみて!!

第21回 人生いろいろすずなりリレー

井上 美和さんから → 臨床工学技士 上田 晃司 さんへ

塩が決め手? 風変わりな潮干狩り体験

6月3日(日)、臨床工学技士の先輩・同期の5人で、マテ貝採りに香川県観音寺市有明浜へ行きました。

最近では瀬戸内海沿岸でもマテ貝があまり見られなくなったことから、有明浜ではマテ貝採りが盛んに行われていて、遠浅の砂浜には連日大勢の親子連れらが訪れているとのこと。

マテ貝は、葉巻のような形をした二枚貝で、砂に穴を掘って生息しています。表面の砂をかきのぞくと直径5ミリ程の穴が現れ、そこに塩を振り掛けると、飛び出してきます。潮が満ちてきたと錯覚して穴から出てくるとも言われています。

この日は潮位の差が大きい大潮で、3時ごろにの干潮を前に午後1時頃からスコップやバケツを持った約100人が訪れ、風変わりな潮干狩りを楽しみました。

回数を重ねることにどんどんコツをつかんで、皆で楽しく採ることができました。ポイントは、①砂はクワで掘ること、②塩を惜しみなく使うこと。僕らもこの方法を教えてもらってから、びっくりするぐらい採れました。塩を8kg程使ったような…。男5人でも十分楽しみました。

採ったマテ貝は、酒蒸しやバター炒めでおいしく頂きました。

「素敵な小顔になるためには…?」

外科・NSTディレクター／岩佐 幹恵

Hello! This is NST.
こんにちは 栄養サポートチームです
no.28

6月13日、松田聖子さんが口腔外科准教授・歯科口腔外科医と3度目の結婚を発表した。彼女はデビュー時には八重歯があったが、2番目の夫(歯科医)と結婚した頃に歯並びの矯正治療を受けた。

歯は生えてから死ぬまでメンテナンスが必要なパーツである。彼女が再び歯科医と結婚したことで、常時最適な歯のメンテナンスを受けられるということになる。

まさに「芸能人は歯が命」である。

歯が命、予後のため左右バランスよく噛む

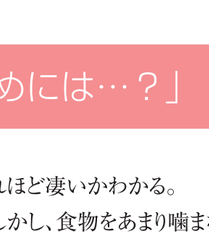
虫歯や歯の欠損、歯周病で噛むことができなくなれば食べる力が落ち、栄養不良になり、筋肉量が減ると生命予後が悪くなることがある。歯は大切にしなければならない。私達「一般人も歯は命」である。

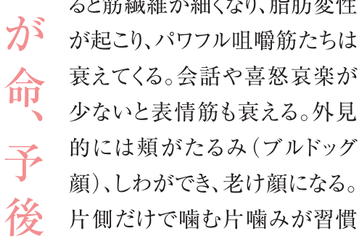
ところで、歳をとると顔が変わるが、これには歯が大きく関与している。20歳の頃に比べて加齢とともに顔にしわやたるみが出るのは仕方ないことだが、麻痺もないのに"顔が左右非対称になっている、ゆがんでいる"という場合、噛みあわせや姿勢に問題がある場合もある。

噛むときには咀嚼筋(咬筋・側頭筋・内側翼突筋・外側翼突筋)と表情筋が働いている(図参照)。咀嚼筋は他の骨格筋に比べて、エネルギーを産生するミトコンドリアが多く、食べ物を何百回も続けて噛むことができる特殊な筋肉である。普段意識せず食べ物をモグモグ噛んでいるが、これは咀嚼筋の収縮と弛緩の繰り返しである。普通の人が腹筋運動を何百回も連続してできないことを考えれば、咀嚼筋パワーがどれほど凄いかわかる。

しかし、食物をあまり噛まなくなると筋繊維が細くなり、脂肪変性が起こり、パワフル咀嚼筋たちは衰えてくる。会話や喜怒哀楽が少ないと表情筋も衰える。外見的には頬がたるみ(ブルドッグ顔)、しわができ、老け顔になる。片側だけで噛む片噛みが習慣になると、噛み側は筋肉が保たれ、噛んでいない方は衰え、次第に顔が左右非対称になり顔がゆがんでくる。鏡を見て、耳や眉の位置・頬のたるみ・口角に左右差がある場合は片噛みが原因の場合もある。

年齢を重ねても素敵な小顔でいるためには、歯を大切にして、左右バランスよくしっかり噛むことが重要である。





特集 安芸診療所の耐震・増築工事が完了しました

最大87床、260人以上の患者さんに対応可能

高知高須病院附属安芸診療所院長　戦 泰和

昭和56年8月に開設された高知高須病院附属安芸診療所は、昨年8月に開院30周年を迎えるとともに、耐震補強・増築工事を着工し、去る5月1日に最終受け渡しが無事終了しました。

当院の沿革は、今年5月よりご就任の沼田明名誉院長（初代安芸診療所院長）、前任者の増田先生、竹中先生、小松先生等諸先生方のご努力にもより、患者さんは着実に増加し、22床、昼間透析で始まった当院も、平成4年には夜間透析を開始し、ベッド数は30床になりました。

平成21年9月本院に先駆けてD・FAS導入、平成22年10月透析支援システム導入を経て、平成23年9月に54床に到り、5月の耐震補強・増築工事完成時に最大87床、260人以上の患者さんに対応可能となりました。

これもひとえに日頃から当院を支えてくれているスタッフや諸関係者の方々の努力、理事長をはじめ本院諸先生方のご助力、ご厚誼の賜ものと感謝いたしております。

5月26日には耐震・増築完成記念会をホテル海辺の果樹園で盛大に催していただき、スタッフ一同感激するとともに、これからの分院運営について、なお一層の努力と創意工夫をしていこうと心を新たにいたしました。

これからも高知県東部の透析医療にさらなる貢献が出来るよう、スタッフ一同、鋭意努力してゆく所存ですが、皆様方にはこれからも今まで同様のご支援とご厚誼を賜りますよう何卒お願い申し上げます。

耐震・増築完成を迎えて

臨床工学部主任　豊永 純平

燃料備蓄量約1t 透析用水は8tを確保

去る5月吉日、約9ヵ月間に及ぶ耐震・増築工事が完了し、安芸診療所が生まれ変わりました。

透析ベッド数も最大87床まで対応可能となり、震度6強までの地震にも耐える耐震構造となりました。また停電時の発電設備も一新し、約1tの燃料備蓄量となり、最大電力稼働時でも10時間の供給が可能となりました。

もちろん透析用水の安全確保も対策されており、本院の井水システムには及びませんが、8tの専用タンクを屋上に新たに設置し、ライフラインが途絶えても約5日間の透析に耐えるだけの備蓄量になりました。

他にも空調設備の一新や、階段踊り場のエアカーテン等々、開院から30年を経て変革を迎えた安芸診療所と共に、スタッフ一同更にパワーアップし、変革と進化を遂げていきたいと思います。

左側が増築部分

患者さんのために還元していきたい

安芸透析室師長（現在は室戸師長）　小松 登美

安芸診療所の耐震・増改築工事が完了しました。昭和58年に建設され、30年を越した安芸診療所。患者さんや職員の増加により、狭くなってきていました。しかし、今回の増改築により、明るく広く、より機能的な病院となりました。

患者さんはもとより、スタッフが働きやすいようにコメディカルの部屋も新たにつくられ、食堂や休憩室の整備などもなされています。

ハード面での当院の設備投資に負けないよう人材を育て、患者さんのために還元していきたいと思います。

より災害に強い透析施設へ

1 みんなの展覧会

患者さんや「はるか」入居者さん、そして職員など、みなさんから投稿していただいた川柳などを紹介するコーナーです。

今回は、「はるか」より届いた俳句と、当院透析患者さんが安田川で釣られたアユの写真をどうぞ。

梅雨空に
あじさい色を
競い合う
大利義昭

曾孫は
しらがの顔を
見てくれぬ
小野和子

生きている
喜び忘れず
かんしゃする
中町アサコ

かぶりつく
ビワの甘さや
日曜市
亀川正道

おいしそうな鮎がならんでいます。見事な腕前!!

「みんなの展覧会」では作品を募集中です。
本院2階透析室ロビーに、投稿箱を設置しております。
みなさまの作品をお待ちしています。

おっきくなったね

これからも笑顔いっぱいでいてね

本院医事課
鍋島 真理子さんの
お子さま

長女誕生から9年目…長かった(笑)。平成17年に誕生した待望の長男巧樹もはや1年生になりました。不安を抱きながらも生後5ヶ月で仕事に復帰したのが、昨日のことのようです。

院内託児所では保育士の先生方に優しく母子共に見守られ、育児時間を利用して授乳に行った際はいろいろな相談にのってもらったり、託児所での子供の様子を聞いたりすることができました。

生後5ヶ月ということもあり、ちょうど離乳食も始まる時期でした。給食も栄養士さんが考えてくれた本当においしそうな離乳食が準備され、心から栄養士さん・調理師さん「ありがとう」と思ったことでした。

巧樹は同級生にも恵まれ、れん君・まいちゃん・さとちゃん・ななちゃんたちと一緒にハイハイ→つかまり立ち→ひとり歩き→柵越え(笑)といった具合に元気にたくましく成長しました。

母の日には、可愛い我が子の写真や子供の手形、夏には屋上で楽しい水遊び、大きくなるとお弁当を持って遠足、卒園時には思い出のアルバムを頂いたり、いろいろな経験をさせて頂いて、写真はどれも笑顔ばかりの巧樹です。

そんな我が家の坊ちゃんもこの春からピッカピカの1年生。

「ママ～　ママ～」といつも私を探していた巧樹も、今や「僕、1人で学校行けるもん!」と張り切って学校に通い始め、嬉しい限りです。

我が子の成長は、様々な方々に支えられてきた証し。将来は、人の役にたてる立派な大人になってほしいと願うばかりです。

vol.2 ゴルフ倶楽部

部活紹介

尚腎会では、いろいろ部活がありますが、知らない人も多いみたい。
今回は「ゴルフ部」を紹介します。

尚腎会ゴルフ部発足、その名も“TEAMきずな”

ゴルフ部幹事／湯浅 健司(高知高須病院 院長)

和気あいあい、懇親の場
みなさんも参加しませんか!!!

尚腎会におけるゴルフ大好き人間、これからやるぞーも含めてゴルフ場に集まり、スコアはともかく、コミュニケーション懇親の場として活動しましょうということで、“TEAMきずな”が発足しました。

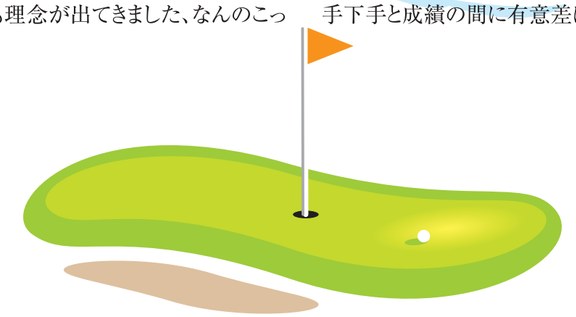
チーム名について、最終的には“TEAMきずな”に決まりましたが、U院長からの、チーム”ダイアライザー”という素晴らしい案もありました。

部員は総勢15人。本院T理事長はじめ室戸からU院長、W先生、そして安芸分院・本院からの医師、看護部、事務部、診療技術部など多くの職種の皆様の参加をいただき、和気あいあいとコミュニュケーションを図りながらも、しかし勝負には厳しく、部活動を楽しむことを理念にしたいと思います(ここでも理念が出てきました、なんのこっちゃ)。

“TEAMきずな”において、女性陣の進出はめざましく、T副理事長、O看護部長、T看護師、I検査技師、M事務の方々です。

1月8日(日)、記念すべき「第1回“TEAMきずな”杯」を、黒潮CCにて開催しました。並みいる強豪を押しのけて、T氏が優勝(実はHCに恵まれました)。部活動は、隔月での実施で、3月4日には、O看護部長も初参加、第2回は、U院長優勝、実力どおり。3回目5月は、土佐CC足摺コースにて開催、T副理事長優勝でした。

ゴルフ好きの方は、ぜひ部員に入ってください。お待ちしております。コミュニュケーション懇親の場として活用してください。上手下手は関係ありません。(統計学上、上手下手と成績の間に有意差は認めませんでした?)



透析患者さんと職員の集い

これからも「ばっちり」な会、目指していきたい

臨床工学技士 田村勇人

6月10日、今年もサンピア・セリーズにて「透析患者さんと職員の集い」が開催されました。私は企画委員としてポスターの作成など、毎回集いの会に参加させていただいていますが、今回で13回目を迎えることができました。

例年なら5月の中旬に開催していましたので、患者さんの中には「今年はもうやらんがかえ?」とご質問いただいた方もいらっしゃったようです。高須病院の恒例行事として楽しみにしていてくれたのかなと、うれしく思います。

午前中の講演は、「運動療法について」、「フットケアについて」、「震災時の食事」と、日頃から心がけておくことが大切な内容のものばかりでした。また、少しずつでも実践していく事が重要です。私たちスタッフも患者さんに実践していただけるよう、これからも努力していきたいと考えています。

午後の部は学芸高校吹奏楽部のみなさんをお招きし、素晴らしい演奏を聴きながらの楽しい食事会でした。顧問の先生のトークは、場内の方のハートをがっちりつかんでいるようでした。

これからも「ばっちりやったよ」と言っていただけるような会を目指して頑張りたいと思います。

お忙しい中参加いただきました患者さん、ご家族、スタッフのみなさん、ご協力ありがとうございました。

動揺した防災訓練 設備の事前把握が重要

事務部総務課　西村 知之

4月18・19日の2日間にわたって新人研修が実施されました。36人が参加しておこなわれた研修の中で、印象深かった防災訓練について、事務部新人の西村さんから感想をお聞きしました。

消火訓練もおこないました!!

新人研修のなかで、実際に火災が起こったことを想定して消火、通報、避難の内容で防災訓練を行いました。

講師は山中部長でした。防災訓練の具体的な内容としては、まず消火をして、病院内と消防署に通報、最後に消火器・排煙口等の位置を確認し、患者を救出しつつ自分たちも施設から退去するといったものでした。(訓練では土嚢を患者に見立て救出活動をおこないました)

最初に消火器・排煙口等の位置の説明を受けたのですが、講義のスピードが速すぎてその位置を完全に把握できないまま訓練が開始されました。

私も含め研修生は多少動揺していました。そのため各人がただやみくもに動き、患者や消火器・排煙口を探すといった作業を繰り返していたと思います。

訓練を終えて、改めて消火器・排煙口等の位置がどこなのか、またいざという時のために落ち着いて行動ができるように、それぞれの階にリーダーを定めておくことが大切だと強く感じることができました。

はるか だより イベント奮闘記

～5月おたのしみ会が出来るまで～

毎月1回開催しているイベント。スタッフがチームに分かれ、担当月のイベントを企画、主催しますが、まずどのチームも何をするかで悩みます。外部のボランティアの方に踊りや演奏をお願いしたり、自分達でゲームなどを考え、演出したり。またどんな風に入居者さんに参加してもらうのかなど。

5月は伝言ゲーム、しりとりゲーム、パン食い競争の3つのゲームと二人羽織という「おたのしみ会」で、スタッフが考えたオリジナルイベントに決まりました。

イベント内容が決定したら、その次はイベントの進め方やスタッフの役割分担となるのですが、ただゲームをするのではつまらないと、ミニ劇場をすることに。〝デンジマン〟という戦隊ものに変身ということで、それらしいコスチュームを用意しました。ちなみに便利なのは100円ショップ。行くとたいていのグッズが置いてあり、低予算で欲しい物が揃うからです。

ポイントとなる配役では、岡林施設長に助っ人をお願いしたのですが、これが〝加トちゃん〟に負けず劣らずの強烈おやじキャラクターを演じてくれました。

その他、イベントで使う音楽を録音したり、司会の練習をしたり、小道具を作ったりと、業務の合間に準備を整えます。準備中にもいろいろなアイデアが飛び交い、まとめるのに大変ですが、めざすは入居者さんの楽しむ姿を見ること。当日はスタッフそれぞれ役になりきり、笑いをさそっていました。

入居者さんから満点を頂くのは難しいですが、こうしてみんなそろって笑える時間を提供できるよう、イベント作りにがんばっています。

どなたか芸をお持ちの方、どうぞ「はるか」のイベントに参加してください。お待ちしております。

介護付有料老人ホーム はるか

ご結婚おめでとう

4月10日 入籍	臨床工学技士	和田 尚也さん
5月5日 入籍	安芸医事課	古橋 由貴さん [旧姓／山﨑]
5月17日 入籍	医事課	原田 千子さん
6月20日 入籍	透析室看護師	松山 未妃さん [旧姓／大原]

ご出産おめでとう

松田 由美さん
(透析室看護師)
平成23年8月20日生まれ
尚士(なおと)くん

濱田 幸乃さん
(臨床工学技士)
平成24年1月18日生まれ
珠伶(みれい)ちゃん

石原 亜矢さん
(保育士)
平成24年2月25日生まれ
奏空(そら)ちゃん